

平成 18 年(2006 年) 6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書(1 日目)

平成 18 年 6 月 14 日(水)

1 人当たり 15 分間(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	玉城 彰 (民主クラブ)	1 教育行政について	<p>先般、県内のマスコミ調査では公立小中学校における家庭の経済的理由から学用品費や交通費、給食費などの就学援助を受けている児童・生徒の数が2005年度(今年 1 月現在)は 2 万人で、増加傾向にあると言われている。また、2005年度の支給率において、市部で沖縄市に次いで那覇市は 2 番目に高い結果となっている</p> <p>そこで、本市の状況について問う</p> <p>(1) 平成15年度から17年度までの小中学校別の要保護・準要保護の対象者数について</p> <p>(2) 援助内容の違いについて</p> <p>(3) 平成15年度から17年度までの予算額は幾らか</p> <p>(4) 対象者の主な要因について</p> <p>(5) 財政に与える影響について</p> <p>(6) 今後の課題と対策について</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 自殺者対策について</p> <p>3 久場川公園化について</p>	<p>日本の自殺者数は1998年に急増して以来、2005年まで8年連続で3万人を超え、深刻な社会問題となっているが、沖縄県と本市の状況について</p> <p>(1) 2000年から2005年までの自殺者数について</p> <p>(2) 原因・動機について</p> <p>(3) 職業別について</p> <p>(4) 学生・生徒について</p> <p>(5) 本市の取り組み状況と対策について</p> <p>平成18年度国土交通省の国庫補助事業として採択されたが、補助金の確定時期について伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、助役、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	屋良 栄作 (自民・無所属 連合)	<p>1 国語教育について</p> <p>2 市民性教育について</p>	<p>本市も取り組んでいる小学校での英語教育が義務化される流れに向かっている一方で、国語教育にもっと力を入れるべきとの意見もある</p> <p>そこで</p> <p>(1) 本市の小中校生の国語力は、現在他府県との比較の中でどうなっているか。また、ゆとり教育施行前と後とでは変化があったか伺う</p> <p>(2) 国語力強化策として取り組んでいること、あるいは今後取り組んでいきたいことはあるか伺う</p> <p>(3) 世界的ベストセラーとなっている「ハリーポッター」シリーズの児童図書が、なぜか子どもたちの心をつかむのか、また教育長は読んだことがあるか伺う</p> <p>健全な民主主義社会を築くには、ポピュリズムに迎合しない政治指導者と成熟した民度の高い有権者の双方が必要である</p> <p>そこで</p> <p>(1) 将来の有権者となる児童・生徒に対する市民性教育が重要であると考えますが、当局の見解を伺う</p> <p>(2) 本員は、宇栄原小学校の事例を高く評価するものであるが、今後、市内全校に広げていくべきではないか、当局の見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	翁長俊英 (公明党)	仲井真小学校 南門の設置について	<p>(1) 平成12年12月定例会の私の質問に対し、「13年度の河川管理道路の整備に併せて設置を検討する」と答弁しているが、進捗状況を問う</p> <p>(2) 南門の設置に伴い安心・安全なスクールゾーンを確保するために、当該河川道路を市道認定して整備すべきと思うがどうか</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	崎山 嗣幸 (社社連合)	1 自衛隊那覇基地へのF15戦闘機の配備について	<p>防衛庁は平成18年度から、航空自衛隊那覇基地へのF4ファントム戦闘機をF15イーグル戦闘機(約20機)に切り替え、配備することを明らかにしている</p> <p>このF15戦闘機は超音速、機動性に富み航空距離を飛躍的に伸ばす性能を誇っている。まさに、攻撃型、侵略体制と言われている</p> <p>特に軍民共用空港の那覇空港は一層、民間機との危険が増すことが予想される</p> <p>すでに、F15戦闘機は米軍の嘉手納基地が示すように、離陸時は、雷が鳴り続けるような凄まじい爆音を響かせ地域住民の生活破壊を引き起こし、各自治体から反発と撤去要請が相次いでいる</p> <p>では、具体的に質問をする</p> <p>(1) F15戦闘機の性能と役割は、F4ファントムに比べどの程度高いか伺う</p> <p>(2) 地域住民の騒音と対策は、どう考えているか伺う</p> <p>(3) 在沖米軍のこれまでのF15戦闘機の事故の状況を伺う</p> <p>(4) 那覇空港の軍民共用が一層危険性を帯びないか伺う</p> <p>(5) F15戦闘機の配備について、市長の見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 牧志・安里の再開発事業について</p> <p>3 元市民課長の公務災害請求について</p>	<p>牧志・安里地区の再開発は、中心商店街にあって河川の氾濫や密集家屋の問題を抱える中、開発の必要性が問われてきた。都市モノレールとの結節点の機能拡大や住民の快適な生活環境づくりは極めて重要な課題である。この事業は18年度から、本格的にスタートすることになっている</p> <p>では、次のことについて伺う</p> <p>(1) 全般的な事業計画概要を伺う</p> <p>(2) 課題と問題点は何か伺う</p> <p>(3) 特に地権者との交渉経緯と問題点は何か伺う</p> <p>2003年4月18日職務上のストレス、過労のため縊死した元市民課長の公務災害請求は、地方公務員災害補償基金沖縄支部が公務外と認定した。これに対し、審査請求を代理人の反論書で行っている</p> <p>では、具体的に質問に入る</p> <p>(1) 当局がこれまでとってきた対応、そして今後の対応策を伺う</p> <p>(2) 代理人の反論書の内容を伺う</p> <p>(3) 職員を中心に行われている署名活動にバックアップする姿勢はあるのか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 酒気帯び運転者の懲戒免職について	<p>去る5月8日に消防職員が酒気帯び運転で摘発され、即、懲戒免職になっている</p> <p>当然、この飲酒運転の行為は罰されなければならない。しかしながら、懲戒免職の行政処分がはたして妥当なのか、基準の明確化が求められている</p> <p>懲戒処分は基準や指針が明確に示されないと恣意的に左右される危険性があるといわれている。</p> <p>去る5月30日、那覇航空自衛隊の自衛官が酒気帯び運転で、停職13日の処分となっており、公務員の懲戒処分のあり方に合理性を欠くことがおこっている</p> <p>大阪高裁での判例では、社会通念に照らし、基準が合理性を欠くことがあってはならないとしている</p> <p>では、具体的に問題点を質問する</p> <p>(1) 那覇市の飲酒運転への懲戒処分の基準を伺う</p> <p>(2) 違反行為の摘発は、警察からの通報か、第三者からの通報で処分するのか伺う</p> <p>(3) 人事院の懲戒処分の基準や指針では、酒気帯び運転はどうなっているのか伺う</p> <p>(4) 自衛官の酒気帯び運転への処分との比較と見解を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	宮國 恵徳 (そうぞう)	<p>1 雨水貯留・浸透施設について</p> <p>2 波の上ビーチ管理について</p> <p>3 トランジットモール事業について</p>	<p>(1) 本市の公共施設の雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置状況について、また、貯水された雨水は有効に利用されているのか伺う</p> <p>(2) 個人住宅への助成制度は、何の目的でいつから施行されたのか。雨水施設の設置状況はどのように推移しているのか。また、年間予算額は幾らで、申し込み件数に予算は対応しているのか。補助対象になるものの範囲についても伺う</p> <p>(1) 海水浴客の安全に万全の措置で望んでいるのか</p> <p>(2) ビーチ砂浜の安全ネットの設置について</p> <p>来年度から毎週日曜日に、国際通りでは歩行者天国が行われることが決定した。どのような催し物を準備するのか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 収入役、関係部長</p>



個人質問（1日目） 平成18年6月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	喜舎場 盛三 (公明党)	<p>1 都市計画行政について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>牧志・安里地区市街地再開発事業について</p> <p>(1) 事業目的</p> <p>(2) 現在に至るまでの経過と今後の予定</p> <p>(3) 権利者の意向は調査したのか</p> <p>(4) パレットくもじ再開発と本事業では、手法や権利者に対する補償の面で異なる点はあるのか</p> <p>(1) 本市独自の取り組みである「教育相談支援員事業」また国の事業である「子どもと親の相談員」「生徒指導推進協力員」の配置事業の内容と成果、そして課題</p> <p>(2) 本市における「子どもの居場所づくり事業」の取り組みの成果と課題</p> <p>(3) 子ども達の生活実態調査は行われているか</p> <p>子ども達の生活のリズムの乱れが子どもの体力や学力に大きな影響を与えていることから、正しい生活習慣を身につけさせることを目指し「早寝早起き朝ごはん」全国協議会が発足したようであるが、本市において同様の取り組みはあるのか</p> <p>(4) 「生徒サポーター等派遣事業」と「スクールカウンセラー派遣事業」の内容、成果及び課題</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 道路行政について</p> <p>4 中心市街地の活性化について</p>	<p>繁多川2丁目の防災道路について</p> <p>(1) 県営住宅の自治会の皆さんの同意と県との調整はどうなっているのか</p> <p>(2) これからの取り組み</p> <p>(1) 希望ヶ丘公園駐車場建設の進捗状況について</p> <p>(2) これからの取り組み</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、助役、教育長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成18年6月14日（水）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	仲村家治 (自民・無所属 連合)	<p>1 一般行政について</p> <p>2 福祉・教育行政について</p> <p>3 社会教育行政について</p> <p>4 旧那覇市伝統工芸館について</p>	<p>(1) 平成18年度予算における税金について</p> <p>(2) 地方税財源の強化について</p> <p>(3) 分かりやすい予算書について</p> <p>(1) 就学援助制度について</p> <p>(2) 院内学級の設置状況等について</p> <p>(3) 小中学校における課外授業について</p> <p>箕隅原(ミーヌシンバル)C遺跡の発掘調査について</p> <p>旧那覇市伝統工芸館の跡利用について</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、助役、病院事業管理者、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	洲 鎌 忠 (大志の会)	都市計画行政 について	<p>(1) 地方分権の進展に伴い、将来予想される地方分権社会の中で、国と地方自治体の財源の形態はどうなるのか、所見を求める</p> <p>(2) 自己財源の拡大策として 旭橋駅周辺市街地再開発事業及び牧志・安里市街地再開発事業の概要と進捗状況について、また、事業後の雇用並びに本市への経済効果について見解を求める</p> <p>旧ターミナルビルからフリーゾーンまでの広大な土地の観光地としての活用策として、PFI等の民間活力による再開発を提案するかどうか、見解を求める</p> <p>県立那覇病院跡地利用について、どのような考えをしているのか、説明を願う</p> <p>元久米郵便局跡地について、その利用策はどうか。福州園と一体化した中華街構想はどうか</p> <p>泊ふ頭地区に建設予定の大型旅客船ターミナル建設と周辺若狭地域の再開発について、早急なる対策が必要と思うがどうか</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	山内盛三 (自民・無所属 連合)	1 環境問題について	<p>(1) 環境基本計画の見直しについて</p> <p>(2) 平成18年度環境月間の取り組みについて</p> <p>(3) 政府(環境省)が推進する地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>削減に向けての国民運動「チームマイナス6%」の環境活動の取り組みについて Act 1・温度調節でCO<sub>2</sub>を減らそう  Act 2・水道の使い方でCO<sub>2</sub>を減らそう  Act 3・自動車の使い方でCO<sub>2</sub>を減らそう  Act 4・商品の選び方でCO<sub>2</sub>を減らそう  Act 5・買い物とごみでCO<sub>2</sub>を減らそう  Act 6・電気の使い方でCO<sub>2</sub>を減らそう</p> <p>(4) 学校教育における「環境・地球温暖化防止」の学習について</p>
		2 地域の道路修復について	<p>城北小・幼稚園入り口から伊江記念館前を通り城北中正門前までの道路修復について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	比嘉 瑞己 (日本共産党)	<p>1 教職員の非正規雇用問題及び、少人数学級の実現について</p> <p>2 住民健診の通知体制について</p>	<p>格差社会の問題の根源には、雇用のルールをも規制緩和している構造改革にその問題がある。那覇市の小中学校教職員の実態について伺う</p> <p>(1) 国の定めた教職員定数は満たしているか。非正規雇用の先生は何人いて、全体比率はどうなっているか。また、正規雇用教職員との賃金格差や、諸手当や福利厚生等の権利格差を伺う。定数内任用制度を撤廃し、先生を正規雇用として雇うべきだと考えるが見解を伺う</p> <p>(2) 生徒ひとりひとりに目配りができ、個に応じたきめ細やかな指導のできる少人数学級を実現すべきだと考える。30人以下少人数学級の実現には、何人の教職員が必要か。低学年からでも段階的に実施した場合の必要な予算は幾らか。見解を伺う</p> <p>(1) 住民健診の果たした役割・意義を伺う。那覇市住民健診のこれまでの実績（受診者数、再検査受診者数等）と、早期発見・予防できた病気など、その成果を伺う</p> <p>(2) 那覇市住民健診の通知体制が、前年度と比べ通知対象者が狭められている。通知対象者の人数、通知にかかる予算額は、前年度と比較して幾ら減ったのか。「予防医療」の観点からも、対象者すべてに通知書を送るべきだと考えるが、見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 那覇市上下水道庁舎跡利用について</p> <p>4 安全・安心のまちづくりについて</p>	<p>上下水道庁舎跡利用について、地域活動の拠点づくりとして、市民から期待が高まっている。地域自治体などの活動を支援するコミュニティスペースや、障害者支援や青少年育成などの機能は、計画にはどのように反映されているか。地域からは寝たきりや、転倒防止のための「健康増進筋力トレーニングセンター」設置等への強い要望が寄せられている。介護予防・健康増進の観点からも設置すべきだと考えるが、当局の見解を伺う</p> <p>古波蔵四丁目、古蔵中学校プール側のT字路は、通学路として多くの生徒・児童が利用し、交通量も多くなっている。交通信号機の設置を要望する。当局の見解を伺う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、助役、上下水道事業管理者、関係部長</p>